

アスリート委員会委員候補者（50 音順）

宇都宮 誉司（障害馬術）

【参加大会】2014 ノルマンディー世界馬術選手権大会・2014 仁川アジア大会

【抱負】馬術競技の普及発展と環境整備のため、選手、組織とコミュニケーションを取りながらお役に立ちたいと思います。

杉谷 泰造（障害馬術）

【参加大会】2014 ノルマンディー世界馬術選手権大会・2014 仁川アジア大会・2016 リオデジャネイロオリンピック・2018 ジャカルタアジア大会

【抱負】馬術競技の普及発展に向けて選手として培ったノウハウを様々な立場の方々と共有し、正しい知識と情報の発信、定着に力を注ぎたいと思います。日本の馬術が世界レベルで活躍できる新時代の構築のため、是非委員になりたいです。

林 伸伍（馬場馬術）

【参加大会】2014・2016・2018 全日本選手権優勝・2014 仁川アジア大会・2018 トライオン世界馬術選手権大会・2021 東京オリンピック

【抱負】東京オリンピックや世界選手権などの経験を生かし、日本の馬術界や未来を担う若者のために尽力いたします。

林 忠寛（障害馬術）

【参加大会】2014 ノルマンディー世界馬術選手権大会・2014 仁川アジア大会

【抱負】馬術競技の普及発展のため立候補いたしました。

原田 喜市（馬場馬術）

【参加大会】2015・2019・2021 全日本選手権優勝・2016 リオデジャネイロオリンピック・2018 トライオン世界馬術選手権大会

【抱負】社会貢献のできるアスリート作りを目指します。

福島 大輔（障害馬術）

【参加大会】2016・2017 全日本選手権優勝・2016 リオデジャネイロオリンピック・2018 トライオン世界馬術選手権大会・2018 ジャカルタアジア大会・2021 東京オリンピック

【抱負】自身のオリンピック入賞に向けた海外での選手活動経験を活かし、日本馬術レベルの技術向上及び日本馬術界の更なる発展を目指す活動を主に取り組みたい。